

# 報 告

## 2000年度翔友会総会

平成12年3月12日(日)  
於：田辺校地有徳館

### 次 第

司 会 瀬川 貴之

- 一. 開会の辞 副 会 長 政 志 郎
- 二. 議 事 議 事 進 行 南 村 清 治
  1. 本年度新入会員紹介
  2. 航空部 1999年度活動報告  
会計報告
  3. 翔友会 1999年度活動報告  
会計報告  
2000年度活動方針(案)  
予 算(案)
  4. 会計役員交替  
(新) 瀬川 貴之 H. 7卒  
(旧) 西山 靖郎 S. 48卒
  5. 奨励金贈呈
- 三. 閉会の辞

幹 事 今宿 昇一  
主 将 松村謙太郎  
会 計 小泉有紀子  
副 会 長 政 志 郎  
会 計 西山 靖郎  
幹 事 長 南村 清治  
〃 〃

以 上

## 復元機体の吊り上げ披露並びに吊り上げ式

平成12年3月12日(日) 11:00～12:30  
於：同志社格納庫

### 次 第

- |     |                    |                            |
|-----|--------------------|----------------------------|
| 第一部 | 1) テープカット          | 小野翔友会会長 坂口航空部長             |
|     | 2) 開会の挨拶           | 渡辺 洋一                      |
|     | 3) 祝辞              | 大工大OB 船橋賢一郎<br>立命監督 林 達 男  |
|     | 4) 挨拶              | 小野翔友会会長 坂口航空部長             |
|     | 5) 経過報告            | 窪田 昌三 三浦 智介<br>加 藤 寛 大久保雅史 |
| 第二部 | 6) 飛行前の点検ディスプレイ    | 窪田 昌三ほか                    |
|     | 7) 機体試乗会           |                            |
|     | 8) 吊り上げ準備完了祝賀乾杯    | 橋本 元雄                      |
|     | 9) “イオラス”吊り上げ      |                            |
|     | 10) 参加者全員記念写真撮影    |                            |
|     | 11) くじ引き           |                            |
|     | 12) テープカット記念のはさみ贈呈 |                            |
|     | 13) 閉会の挨拶          | 政 志 郎                      |

# 翔友会会計報告

1999 1/1～1999 12/31

収入の部		支出の部	
前期より繰越	1,201,221	事務通信費	365,620
会費(106名)	1,060,000	新人勧誘援助	500,000
OB総会会費(25名)	250,000	手数料	6,595
利息	234	翔友発行費	504,000
		OB総会費	264,423
		スポーツユニオン	30,000
		慶弔費	2,018
合計	2,511,455		1,672,656
		次期繰越金	838,799
		定期預金積立	2,359,901
次期繰越金の内訳			
現金	34,531		
普通預金	135,673		
郵便振替	668,595		

会計 西山靖郎<sup>印</sup>

監査 吉川禎一<sup>印</sup>

## 翔友会財産目録

西山会計管理	定期預金(三和銀行京都支店)	2,359,901	
	郵便貯金	1,000,000	小野基金
	〃	36,190	果実
	現金	34,531	繰り越し金
	普通預金	135,673	〃
	郵便振替	668,595	〃
	合計	4,234,890	
速見幹事管理	定期預金(三和銀行針中野支店)	1,385,570	奨励基金
	現金	46,488	〃
	合計	1,432,058	
三田村幹事管理	定期預金(富士銀行茨木支店)	1,785,255	60周年余金
	現金	4,082	(内小野ルニム分100万)
	立替え金	-399,000	吊り下げ工事代
	合計	1,390,337	
総額		7,057,285	

(平成12年3月12日現在)

## 2000年度翔友会行事予定

## 2000年度翔友会予算(案)

2000年1月1日～2000年12月31日

翔友会	航空部	スポーツユニオン
1月23日 幹事会		29日 総会、祝勝会 (パークホテル)
2月 ユニオン統一名簿発送		
3月12日 総会、復元 吊り上げ式 (格納庫、田辺校地)	18日 幹部交替、追コン (祇園平八)	18日 同志社を愛する会総会 (パークホテル)
4月 ユニオン分担金 支払い	オリエンテーション	
5月		13日 ユニオンゴルフ会 (亀岡カントリー)
6月11日 幹事会 会費依頼発送作業	4日～12日 南山合同自家用合宿 (木曾川)	総会(今出川) 17、18日 フレッシュマン キャンプ
7月		
8月	24日～30日 名工合同合宿(木曾川)	
9月11日 幹事会	6日～10日 単独合宿(福井)	
10月	23日～29日 同立戦(福井)	15日 体育祭
11月 (未定)ゴルフ会	26日～12月2日 単独合宿(木曾川)	
12月10日 幹事会 督促状発送作業	16日～17日 外大合同合宿(大野)	連絡協議会

(単位：円)

収入の部		支出の部	
前期繰り越し	838,797	翔友製作費	460,000
会費	1,300,000	々 発送費	50,000
総会会費	300,000	カレンダー購入費	100,000
		慶弔費	30,000
		会議費	20,000
		事務通信費	350,000
		ユニオン分担金	30,000
		総会費	300,000
		全国大会援助	0
		新人募集援助	120,000
		雑費	50,000
		予備費	928,797
合計	2,438,797		2,438,797

# 航空部活動報告

平成11年

4月1日～7日	新入生勧誘期間 ASK-23展示 男子3名 女子4名入部	於：田辺校地
5月29日	新歓コンパ	
6月4日～11日	同志社・南山自家用合宿 Ka-6E 耐空検査合格	於：木曽川滑空場
8月24日～29日	同志社・名工合宿 ASK-23 耐空検査合格	於：木曽川滑空場
9月10日～15日	同志社・関大合宿	於：福井空港
10月18日～28日	東海・関西グライダー競技会	於：福井空港
10月29日～11月3日	同志社・立命館対抗グライダー競技会	於：福井空港
11月20日～25日	全国グライダー新人競技会	於：木曽川滑空場
11月26日～12月1日	同志社単独合宿	於：木曽川滑空場

平成12年

3月18日	卒業生追い出しコンパ予定 幹部交代式予定	於：祇園平八
-------	-------------------------	--------

# 戦績報告

東海・関西	団体12位 個人11位 (水谷 修平 4年)	
同立戦	団体 優勝 立命館大学 4242点 準優勝 同志社大学 301点 <通算成績 8勝14敗2引き分け>	
	個人Ⅰ部 1位 長尾比呂美 (立命館4年) 2位 松村謙太郎 (同志社3年) 3位 山田 賢太 (立命館4年)	個人Ⅱ部 1位 伊藤 恒雄 (立命館) 2位 原 貴洋 (立命館) 3位 西倉 卓久 (立命館)
新人戦	出場選手 氏家 大 2年 多田 晋 1年	

# 同志社大学航空部平成11年度会計報告

平成11年1月1日～12月31日

収 入		支 出	
前期繰越金	382	用具購入費	212
学友会預託金	878	資料費	171
学外施設補助金	220	維持費	671
学外施設援助金	60	記念費	8
損害保険料補助金	45	消耗品費	5
交通費補助金	150	通信費	128
部費	357	連盟費	192
JA2256耐検立替分	157	練習費	162
		事務費	8
		特別支出	39
		交渉費	73
		渉外費	3
合 計	2,249	合 計	1,672

単位：千円／千円未満切り捨て

## 資 産

現金	577,185
機体積立金	4,670,386
OB滞納総額	1,826,195
OB滞納返し	430,228

## OB 援助金

収 入		支 出	
前期繰越	90,000	初合宿援助	70,000
寄付金	60,000	イベント	30,000
		次期繰越	50,000
合計	150,000	合計	150,000

※昨年度、機材車を購入する際、OB 援助金から運用させていただいた280,000円は機材車借用料によって、12月31日現在、169,000円まで貯まりました。

## 編集後記

- 平成5年12月に始まり、足かけ7年を費やした復元機2機の永久展示計画も遂にその完成をみた。吊り上げ式での立命館林監督の祝辞の中で、「部の伝統を後世に伝え残そうと努力した同志社OB達の情熱と、資金力の他に、ある種インテリジェンスを感じてうらやましく思った……」という言葉に感激した。
- 「乗物の中で、『疲れた』という表情が出来るのは、ヒコーキだけである」と誰かが何かの本で述べているのを読んだ記憶がある。今や、アローヘッドとイオラスは、「疲れた」顔など微塵も見せず、誇りに満ちた表情で、部の伝統と、「先輩から引き継ぐべきものは何か」ということを学生達に語りかけているように私には見える。ここ迄成し遂げた復元する会の努力に、深甚なる敬意と感謝を捧げる。
- 翔友昨年号の編集後記に、「続・続編」が読みたいと述べた編集長の希望に、牧野鐵五郎氏が応えて下さった。だがこれをもって完結とある。しからば、新たな構想をもって、若い世代の知らない興味深いグライダーにまつわる話で再登板を願うこと大である。
- 斉藤良和氏の小旅行紀行文も興味深かった。「大日本滑空始翔之地」という記念碑が現存することを知らなかった。紹介して下さいった筆者に感謝する。是非私も訪ねてみたいと思われる方のために、現地の附近の地図を掲載しておいた。
- 本号が皆さんのお手元に届く頃、今年も新人達が木曾川で初フライトを経験しているはずである。多くの新入部員を迎えて私達の航空部が一日も早く低迷から抜け出し、各競技会で立派な戦績を残してくれることを切に祈りつつ「翔友XV」をお届けする。

## 編集長便り

### 翔友 XVI 号（平成13年 6 月発行予定）の原稿募集!!

- ・ 航空部にまつわる思い出
- ・ 今だから云える、コワ～イ裏話
- ・ 翔友会・航空部に対する提案・苦言
- ・ その他、おまかせ。

投稿される方は、原稿用紙ヨコ書一行22字でお願いします。（ご一報下されば専用原稿用紙送ります）

パソコン、ワープロご使用の場合は、ヨコ書一行22字33行に書式設定して下さい。

### 写真「この1枚!」募集。

航空部とグライダーに関する自慢の写真を募集。

責任をもって返却致しますので、拝借させて下さい。

### 編集長にお便り下さい。

「翔友XV」の読後感、批評、お叱り、今後取り上げたら良いと思うテーマ等々、何でも OK。

**（「翔友」が皆さんに愛されているのか、  
いないのか反響が欲し～い!）**

宛先 〒666-0026 兵庫県川西市南花屋敷 4 丁目12-1

(株)テルミック内 窪田昌三

TEL 0727-58-5151

FAX 0727-58-5513

---

翔友 XV 〈非売品〉  
平成12年6月10日 発行

編集 翔友会  
発行 同志社大学体育会航空部  
印刷 河北印刷株式会社  
京都市南区唐橋門脇町28番地

---